

# 小国公立病院が担う役割について

平成30年3月 小国町外一ヶ町公立病院組合 小国公立病院

# 1 現状と課題

## 【自施設の現状と課題】

### ○基本理念

1. 地域中核医療機関として、医療保健福祉の増進及び連携に努めます。
1. 患者様の人権を尊重し、患者様の立場に立った医療に努めます。
1. 職員は、医療人として自覚をもち、常に質の高い医療サービスを提供します。
1. 地域住民の皆様信頼される病院を目指します。

### ○小国公立病院の診療実績

・届出入院基本料(H30.3.1より10対1看護)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度見込み
一日平均入院患者数(人)	43.2	48.1	48.6
一日平均外来患者数(人)	202.0	193.2	193.9
病床利用率(%)	57.5	64.1	64.7
平均在院日数(日)	17.3	18.4	18.1

# 1 現状と課題

## 【自施設の現状と課題】

### ○小国公立病院の職員数

医師	7名	管理栄養士	1名
看護師	42名(4名)	理学療法士	2名
准看護師	8名(1名)	作業療法士	1名
薬剤師	1名	事務員	10名(3名)
診療放射線技師	2名	社会福祉士	1名
臨床検査技師	3名	その他	11名
( )内は、臨時職員			89名

別に、おぐに老人保健施設 30名(臨時職員含む)

別に、おぐに訪問看護ステーション 2名(臨時職員含む)

# 1 現状と課題

○地理的な特徴

○慢性的な人的資源の不足

○人口減少と経営の健全化

## 2 今後の方針

### 【地域において今後担うべき役割】

- 1, 政策医療(5疾患、5事業)
- 2, 在宅医療
- 3, 地域包括ケアの充実

### 3 具体的な計画

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

##### 【①4機能ごとの病床のあり方 その1】

単位：床

病床機能	2017年(平成29年)	2023年(平成35年)	2025年(平成37年)
高度急性期	0	0	0
急性期	75	75	75
回復期	0	0	0
慢性期	0	0	0
その他	0	0	0
合 計	75	75	75

### 3 具体的な計画

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

##### 【①4機能ごとの病床のあり方 その2】

- ・地域包括ケア病床
- ・急性期病棟

### 3 具体的な計画

#### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

##### 【②診療科の見直し】

	現時点 ( 年 月時点)	2025年	理由・方策
維持	総合診療科・外科 循環器内科 非常勤科(8診療科)	維持	地域唯一の病院 拠点病院からの医師派遣が必要
新設	小児科 (平成30年4月)	維持	小児医療のみで無く 町の福祉に必要不可欠
廃止	予定なし	予定なし	
変更・統合	予定なし	予定なし	



### 3 具体的な計画 (2)数値目標

	現時点( 年 月時点)	2025年
①病床稼働率	64.1%	75%
②紹介率	16.59%	20%
③逆紹介率	31.48%	35%

### 3 具体的な計画

#### (3) 数値目標の達成に向けた取組みと課題

##### 【取組みと課題】

- ・連携の強化
- ・在宅医療

## 4 その他特記事項

- ・人的資源の確保
- ・外来診療科